

平成29年度

決算報告書

第14期事業年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

国立大学法人三重大学

平成29年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,026	12,018	△ 8	(注1)
施設整備費補助金	228	232	4	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	803	875	72	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	34	34	0	
自己収入	27,244	27,748	504	
授業料、入学科及び検定料収入	4,193	4,105	△ 88	(注4)
附属病院収入	22,532	23,034	502	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	519	609	90	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,359	2,577	△ 782	(注7)
引当金取崩	162	181	19	
長期借入金	401	401	0	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	0	0	0	
計	44,257	44,066	△ 191	
支出				
業務費	36,953	36,929	△ 24	
教育研究経費	14,524	14,278	△ 246	(注8)
診療経費	22,429	22,651	222	(注9)
施設整備費	663	667	4	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	803	875	72	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,360	2,294	△ 1,066	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,478	2,459	△ 19	(注13)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	44,257	43,224	△ 1,033	
収入-支出	-	842	842	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階での見積りより、退職手当精算額の減少及び年俸制導入促進費の追加交付のため、予算金額に比して決算金額が8百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が72百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学科及び検定料収入については、予算段階での見積りより志願者数・入学者数が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が88百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、病床稼働率の向上及び外来患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が502百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として予算段階での見積りより、床頭台管理料や学校財産貸付料の増等により、予算金額に比して決算金額が90百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたものの、予算金額に比して決算金額が782百万円少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、任用計画見直し等に伴う人件費減や光熱水費等の節減により、予算金額に比して決算金額が246百万円少額となっています。
- (注9) 診療経費については、附属病院の増収に係る薬品等の診療費用の増大等により、予算金額に比して決算金額が222百万円多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が72百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、産学連携等研究経費等の執行計画の見直しにより、予算金額に比して決算金額が1,066百万円少額となっています。
- (注13) 長期借入金償還金については、金利の見直しにより、19百万円少額となっています。